

アニメーションを作ろう！

<ねらい>

マルチメディア表現として、アニメーションを体験する。
アニメーションの特性・しくみを理解し、表現を体験させる。

<使用するソフト>

Easy Toon (フリーウェア：無料で手に入ります)

<手 順>

1. 右の絵コンテシートに簡単なストーリーを記入する
 - ・あまり場면을転換させず、動きのあるストーリーがおすすめ！
2. デスクトップ上にある「Easy Toon へのショートカット」をダブルクリック。
 - ・使用法は、「教材」フォルダ→「et19」フォルダ→「easytoon.hlp」に記載
3. 30 コマ以上の画面を作る。(コピー&ペーストが有効)
 - ・最初の1コマ目はタイトル・クラス・番号・氏名を記入してください
4. テロップ (言葉や文章) を入れ、読めるように枚数を調整する。
 - ・セリフを書く場合、何枚かに載せないと読めないよ！
5. 保存は個人フォルダに行く。ファイル名は「K1A30ani」(クラス・番は半角)
 - ・最終的には「生徒用 Server」→「提出」→「K1AB アニメ」が提出場所
6. 相互評価・自己評価・教員評価を行う。
 - ・内容・デザインで評価する

< 評 価 >

1. 絵コンテシートの記入 (内容・提出期日)
2. 作品の評価 (相互評価+教員評価)
3. 授業への参加態度 (時間を有効に使っているか?)
4. 自己評価用紙の内容

下 書 シ ー ト

タイトル	
ストーリー	

絵コンテシート		
①	②	③
⑥	⑤	④
⑦	⑧	⑨

高校1年 組 番 (名前) _____

アニメーションをつくろう（発表評価）

< 手 順 >

- 自分のアニメーションの工夫した点、みどころ、他の人と違うなどアピールを下のアピール欄に記入する。

ア ピ ー ル	
------------------	--

< 評価の手順 >

- 手順 1. デスクトップ「生徒用 Server」→「相互評価」→「クラス名」
で、自分の出席番号のファイルを開く。
2. 下の発表の観点に沿って評価を行い、S A B C（大文字半角）、
点数の計算（半角）を行う。コメントも時間の許す限り記入する。
3. すべての発表が終わったら、上書き保存して終了する。

< 評価基準 >

	評価項目	A	B	C
デザイン	①動きのなめらかさ ②構図・絵の配置	よく できている	だいたい できている	もう一工夫
内 容	①ストーリー ②ボリューム（内容量）	よく できている	だいたい できている	もう一工夫

※ 標準がB、いいものがAで、Aの中でとくにすばらしいものにS

自 己 評 価 シ ー ト

	A	B	C	自己評価
時間配分	時間を有効に使い、工夫を重ねた作品を作れた	決められた時間内で作品を完成させた	時間を無駄に使うことも多かった。	
制作態度	積極的に工夫し作品を完成させた	指示通りの作品を作ることができた。	なかなか手が動かず、作品制作に手間取った。	
コメント (苦勞した点・反省・次へ向けた工夫など)				

☆考察☆ 他の人の作品を見て、よかった人・高い点数をつけたページは、どのような工夫・方法をしていたか考えて書いてください。

高校1年 組 番 (名前)